課題様式１＜小中高合同＞

令和５年度道徳教育推進研修

**研修成果活用計画書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 都道府県等名 |  | 所属（学校名／教育委員会名） |  |
| 職名 |  | 氏名 |  | 受講者番号 |  |

**〈受講者記入欄〉**

１　本研修で学びたい内容

|  |
| --- |
|  |
| ２　研修成果の具体的な活用方策　【教育委員会等主催の研修・校内研修】※実施予定の研修に○ |
| 対象 |
| 時期 |
| ※以下のいずれかについて記述してください。教育委員会等主催の研修：①管内における道徳教育に関する現状と課題②対象者の育成指標または研修のねらい校内研修：①学校教育目標を踏まえた道徳教育の重点目標　　　　　②児童生徒及び教職員の現状と課題 |
| **〈所属長記入欄※〉** |
| 所属 |  | 職名 |  | 氏名 |  |
| １　本研修に参加する職員へ期待する研修の成果２　研修成果を活かすための具体的な場とそこでの役割（予定） |

* 学校籍の方は校長、教育委員会籍の方は所属課長、教職大学院に籍がある方は指導教官または、所属校校長、その他の方は上記に類する方が御記入をお願いします。御自身が所属長の場合は、所属長欄を記載する必要はありません。

課題様式２＜高・特＞

令和５年度道徳教育推進研修

**【第４講】人間としての在り方生き方に関する教育をどうつなげるか、どう構想するか**

|  |
| --- |
| ＜リフレクション＞1. ご自身の勤務する高等学校の校訓・学校教育目標から、道徳教育で育成を目指す具体的な生徒像（＝道徳教育の重点目標）を設定しましょう。
2. 設定した道徳教育の重点目標を踏まえ、先生方の指導や学校行事をどのようにつなぐか、具体策を検討しましょう。（検討した内容を記入して下さい。）
3. 特別活動におけるチョイ足し道徳を構想してみましょう。

→どのように「見通し」をもたせるか。→どのような「振り返り」の場を設定するか |